

文化・芸術の広場



「根付けの頃」

芳中 俊一 さん撮影

カメラキヤノン F1 絞り F16 シャッター 1/60

ピンボケ会

短歌会

(五月例会)

矢野京子 選

ボタンひとつ落ちてゐたりし子や孫ら彼岸に訪ひ来て帰りし庭に

神崎 鈴子

汗だくとなりて素麺茹でる夢電気毛布とアンカ使へば

祝原 良子

やせるたる野良猫いつしか生ごみをあさりてゐしかつやよく太る

梅野 初子

繁りたる野苺の根の切れぬやう手鋏でたどりそつと引き抜く

藤川ミヤ子

ひとかどの農婦のごときいでたちにゑんどうを摘みトマト苗植う

木原トシ子

本選

俳句会

(四月例会)

大庭土筆 選

眼鏡橋くぐる春水城下町

花田ムツ子

さざなみは放流の稚魚春の水

原口 孝子

春水の水照りや古今伝授の間

藤田 昌愁

霊山の深きより生れ春の水

野上マチ子

春の水歩幅大きくなつてをり

森本 妙子



しっかり育てよ～!

5月1日、桂川東小学校の2年生が、地域のボランティアの方々と、キュウリ、ナス等の夏野菜の苗を植えました。今は、「大きくなりますように。」と願いながらの朝の水やりが日課です。また5月16日には、善来寺保育園で毎年恒例の芋の苗植が行われ、0歳児クラスから年長さんまで、全員で秋の大収穫祭に向けて沢山の苗を植えました。みんなも苗と一緒に一日一日しっかり成長して行ってね♪



編集＊後記

Editorial Postscript

- ▶ なんとか、2号目を出すことができました。刷り上ってきた自分の作品を見ると、「ほっ！」とすると同時に、あれもこれもできたのではないかという想いが駆け巡ります。
- ▶ 広報の担当になって、よく「大変やろ？」と周りから声をかけられます。確かに「たいへん」です。ただ、気持ちを前向きに持つと、「大変」は「おおきくなる」です。
- ▶ 毎朝の新聞の読み方が変わりました。色々な人の話に耳を傾ける姿勢が変わりました。季節の草花や出来事に目が行くように変わりました。家族や職場といった周りの人からの思いやりが身にしみるほど、大きく変わりました。
- ▶ 自分や、周りが大きく変わる良い機会と思えば、「大変」も悪くないかも。(斉藤)